

アクアREVOドリル オイルホール

ものづくりの世界に革命を起こす

特長

圧倒的な長寿命

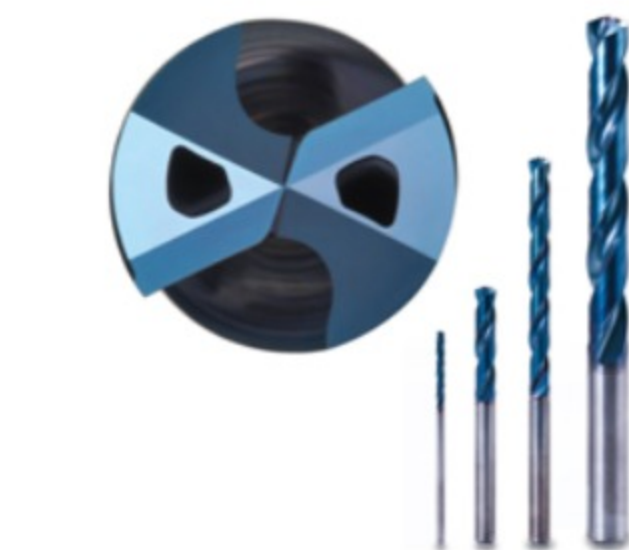
- 他社オイルホールドリルと比べ、約2倍の長寿命を実現

高能率加工

- 高速切削や高送り加工における加工性能が向上

幅広い被削材に対応

- 一般鋼から高硬度鋼、ステンレス、チタン合金など広範囲な被削材に1本で対応可能



「ものづくりの世界に革命 (Revolution) を起こす」をテーマに掲げて2018年に発売を開始したアクアREVOドリルは、工具の基本要素である材料、形状、コーティングすべてを一新。穴あけ加工に求められる長寿命・高能率・多用途を実現し、幅広い層のユーザーから好評を得ています。

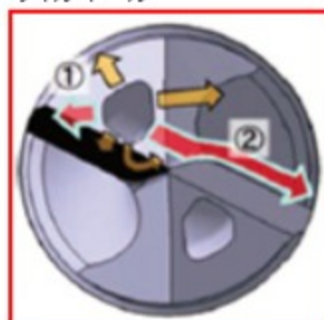
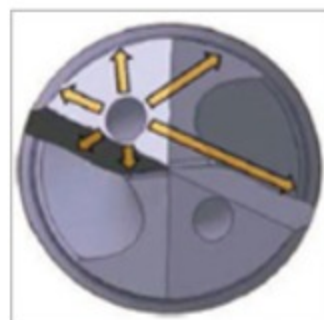
今般、アクアREVOシリーズの第二弾として、アクアREVOドリル オイルホールを発売。流体解析と剛性解析を行ない、オイルホール形状を最適化した新発想の「REVO Power Cooler」を開発しました。吐出量は、従来品比の2倍以上。さらにクーラントの流れに指向性を持たせて冷却性能を飛躍的に向上させました。また、REVO-Dコート（超平滑化処理）との相乗効果で冷却性・潤滑性・切りくず排出性を最大限に高めており、一般鋼から高硬度鋼、ステンレス、チタン合金、耐熱合金まで、あらゆる材質を加工できます。

今後も、アクアREVOシリーズのラインナップ拡充をすすめるなど、穴あけ加工における生産性向上・コストダウンを追求し、ものづくりの世界に革命を起こし続けます。

クーラントの流れをコントロール

従来オイルホールドリル

アクアREVOドリル
オイルホール



※矢印(黄・赤色)は、クーラントの流れを示す。

従来品では冷却効果が低かった①コーナーの冷却と②シンニングすくい面から溝へと集中的にクーラントが当たるよう設計。吐出量は従来品の2倍以上に増量。

(ドリル:φ8、吐出圧:1.5MPa、回転数:4,800min⁻¹で1分間あたりの吐出量)

被削材別 他社同種ドリルとの寿命比較

炭素鋼における寿命比較



ステンレスでも驚異的な長寿命



関連リンク

[アクアREVOドリル オイルホール 製品ページ](#)